^{児童クラブだより} 第 **92** 号

2018年10月19日



特集!

児童クラブでは異なった年齢の子どもたちが遊びを中心に生活しています。児童クラブに帰って来れば約束をしなくてもいつでも会える友達がいます。そして毎日たくさんの遊びが子どもたちの手で生み出され、楽しんでいます。近年、子どもたちの遊びを取り巻く環境や生活環境は大きく変化しているようです。急速な都市化による遊び機会の減少と併せて習い事の増加による遊ぶ機会の減少、遊びと言えば室内で少人数の決まった友だちとゲームが主流となっているようです。児童クラブではそんな変化の中にあっても遊びに親しみ、育つ子どもたちの姿があります。

今号ではある日の児童クラブの遊びの様子を紹 介します。



ある日の一場面・・・

ある日1年生の女の子がクラブ室の片隅に「わた」を見つけました。女の子はそのわたを使って「クッションを作りたい」と指導員にリクエスト。彼女は初めて針を持ち、フェルトを縫い合わせてクッションを作り始めました。すると面白そうな雰囲気を感じた他の子どもたちが周りに集まってきました。フェルトに綿に針と糸、子どもたちそれぞれ好きなものを思い描き、製作が始まりました。6年生の女の子、初めて針をもつ3年生の女の子に縫い方を教えてあげながら、ボタン付きの袋を作り始めました。また4年生の女の子は自分のクッションを縫いながら、同級生の男の子に縫い方を教えてあげました。彼は自分の発想を膨らませてフェルトに『お守り』の文字を刺繍しました。完成したお守りを友だちに見せ「すごいのができた!」と喜ぶ様子に「すごいね!」と友だちが完成を一緒に喜んでくれました。





遊びの連鎖

児童クラブでは他の友だちが遊んでいる様子をみて「面白そう!」「やってみたい!」と遊びに参加する姿がよく見られます。子どもたち同士で遊びが連鎖していくのです。1人でいると興味の広がりには限りがありますが、友だちから多くのきっかけをもらいます。そしてお互いに刺激を与えあい、興味の幅を広げていきます。次々と展開される遊びの連鎖の中で、子どもたちは自分が夢中になれること、好きなこと、楽しいことと出会っていきます。

教え、教えられる関係

児童期にたくさんのことを友だちに教え、そして教えられることは発達の上で大切なことです。遊び方や道具の使い方を教え合ったり、友だちの姿を見て学んだり、遊びの体験を共有したり…。児童クラブの中では、友だちと育ちあう機会がたくさんあります。





創造性を育む

子どもたちは自由な時間の中で、夢中になって遊んでいるうちに、楽しみながら工夫をしていきます。既存の与えられた方法だけで遊ぶのみでなく、広がるユニークな発想が、工作や遊びをどんどん進化させていきます。思いついた発想やひらめきを形にしようとする子どもたちからは、喜びに満ちたエネルギーがあふれています。

毎日の何気ない遊びの一場面ですが、その中でも 子どもたちは様々な育ちをしていることに気付かさ れます。子どもたちが育つ環境や社会は変化の中に あるのかもしれません。その中でも児童クラブでは 子どもたちが自由に群れ、遊び、成長する、そんな 育ちの場を大切にしていきます。 児童クラブだより 2018年10月19日



9月より市内各所にて「クラブまつり」が順次開催されています。クラブまつりは日常のあそびや活動を発展させ、表現の場をつくり、地域に児童クラブを紹介することを目的に行われています。まつりの中心はもちろん子どもたち。日頃の遊びから展開した工作コーナーやゲームコーナー、もらった人が喜ぶ工夫がされた景品など、仲間みんなで準備して来場者を迎えます。また普段の活動で培った技を披露するけん玉やダンス等のステージ発表も多くのク

ラブまつりで行われます。どちらも子どもたちが準備段階からアイディアを出し合い、声をかけあい本番の成功を目指してみんなで力を発揮します。

また日ごろ自分たちが過ごす児童クラブに友だちやお父さんお母さん、学校の先生方等が訪れてくれるのもクラブまつりの楽しみです。児童クラブに関心を持って来場してくれた方との交流は特別で嬉しい機会となっています。他にもクラブまつりでは保護者会からもご協力をいただき、共にまつりを盛り上げていただいています。

児童クラブの存在を地域のみなさんに知って頂き、 また子どもたちの笑顔と力が発揮できる場となって います。市内各所のクラブまつりにぜひ足をお運び 下さい。



市内各所の児童クラブまつり日程と内容を一覧でご紹介!

Q R コードを 読み込むと詳 細をご覧いた だけます。



COSSO THE PORTE OF THE PORTE OF





「みんな真剣な表情だよ」



「今日話し合うことはコレ!」

今回みらぞうが訪れたのは村岡小学校区に ある「キラリン児童クラブ」。元気いっぱい のキラリンのみんなはみらぞうに気付くと 「今日は遊びに来てくれたの?」と優しく声 をかけてくれました。リーダー会議があると 聞いてやってきたみらぞう。キラリン児童ク ラブでは、4年生以上がリーダーの役割をも ち、週に1回リーダー会議を行っているそう です。「リーダー会議は大変だけれど、みん なのことを自分たちで考えたり決めたりする のは嬉しい」とリーダーのお友だちが教えて くれました。この日の議題は、誕生会につい てとキャンプについてです。直前までは楽し く遊んでいたお友だちも、会議が始まると真 剣な表情。意見を分かってもらえるように一 生懸命伝える姿に、みらぞうは感心したそう です。「みんなに尊敬されるリーダー| 日指 して、キラリン児童クラブのリーダーのみん な、がんばってね♪



「みんなでルールを考える事も あるよ」と教えてくれました。



みらぞう君、次はどこの クラブに!? お楽しみに♪



AWAT 活動報告

9月16日(日)少年の森に て4MAT事業『フォーマットレジャー』を実施しました。活動目的は「初めて出会った仲間と協力して、楽しく遊ぶ。」でした。初めて出会った仲間とグループにな

り、ゲームをし、お昼ごはんを食べて気心を通わせていきました。午後は少年の森の中に隠されたポイントをグループで探して歩き、そこにある課題をクリアしてスタンプを押したり、宝物(ビーズ)を手に入れたりして楽しみました。帰宅した4年生たちが手にしているビーズこそ、友だちを作り大切な何かを学んだ証です。15日(土)は雨天中止。残念でした。



484**5± M8#** A8**2** T8**225**



~ 9月15日(土) ABD ブロック 雨天中止 ~ 9月16日(日) CEF ブロック 107名参加

地

域







「お話し会」は子ども たちも楽しみにして います。

熱心にお話しを聴い ています。

写真は「マウイたいようをつかまえる」を鑑 賞中の様子です。



つばめ児童クラブ(新林小学校区)



つばめ児童クラブ (新林小学校区) では、地域の 方々に厚く・温かく支えて頂きながら日々の生活を 過ごしています。地域の色々な方がつばめ児童クラ ブを訪問して下さり、交流を深めています。

村岡公民館図書ボランティア「はらぺこあおむし」さんは、春夏冬の長期休業時に紙芝居や大型絵本などを使った読み聞かせなど「お話し会」を催して下さっています。こどもたちが楽しみにしている行事の1つです。今年の夏休みは「太陽からのエネルギー」をテーマにして、5種類のお話しの読み聞かせを行ってくださいました。



児童クラブ交流会

北部エリア

北 I 11月3日 (土祝) 北 II 11月4日 (日)

秋葉台文化体育館

南部エリア

南 I 12月22日(土) 南 II 12月23日(日祝)

秩父宮記念体育館

現在、児童クラブ交流会に向けてリズム けん玉などの練習をしています。皆様の ご参加を心よりお待ちしております。



が 藤沢市みらい創造財団

〒 251-0054 藤沢市朝日町 10-8 藤沢青少年会館内 放課後児童育成課

> TEL 0466-21-6709 FAX 0466-28-0009

URL https://www.f-mirai.jp E-mail jidouclub@f-mirai.jp

